



鳳鳴NEWS

新型コロナ感染拡大防止のため、文化祭は中止を余儀なくされましたが、文化部の発表の場を作りたいという多くの生徒の要望から、「総合文化パフォーマンス」と題して校内で発表の場を持ちました。ステージ発表では、書道部、合唱部、放送部、吹奏楽部が日ごろの練習の成果を発揮しました。茶道部は、部員の保護者を対象にお茶会を開催しました。他の文化部も作品展も行い、多くの人が作品に見入っていました。



力強い演技で観客を魅了した
書道部によるパフォーマンス



体育館の外まで響き渡った吹奏
楽部の迫力ある演奏



合唱部は馴染みのJ-popを披露
放送部はお昼の放送出張版
茶道部はお点前を披露



写真部と美術部の
展示作品

国際ソロプチミストささやまの皆さまより、 年間支援金と特別支援金

6月29日(月)、篠山鳳鳴デカンショバンドが年間支援金とSIささやま20周年特別支援金を国際ソロプチミストささやまの皆さまより贈呈していただきました。今年度の活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため制限がありますが、日々練習に励んでいます。今後、備品購入やイベントへの参加などで有効に活用させていただきます。



ナースの訪問授業

7月22日(水)、兵庫医科大学ささやま医療センター看護部次長の宮本順子様にお越しいただき、看護師を目指す生徒に講話をしていただきました。専門学校、短期大学、大学での学び方の違いや様々な活躍の場があることを知り、生徒の視野も広がりました。また、個別で相談する生徒もあり、貴重な時間となりました。



令和2年度 第1学期終業式

7月31日(金)に放送で、第1学期の終業式を実施しました。生徒は、各HR教室で事前に配布された校長だより「世界の風 世界のながれ」のワークシートと向き合いながら学校長の話を聞きました。嬉しかったことや上手いかなかったこと、今の世の中を表す漢字一文字などについて考えました。長期の臨時休業期間や学校再開、新しい生活様式などを踏まえ、一人ひとりが1学期を振り返ることができました。

3週間の夏休みを終え、8月24日(月)には2学期がスタートしました。



15時間オンラインデカンショ

8月15日(土)に「丹波篠山デカンショ祭」に替わる動画配信イベント「15時間オンラインデカンショ」で、地域探究の発表と篠山鳳鳴デカンショバンドの演奏が動画配信されました。地域探究のプレゼンでは、「自動運転が作る丹波篠山の未来」、「JKの野望～好きなものが溢れる丹波篠山～」、「丹波篠山における移動スーパーの可能性」について3つの班の発表が配信されました。今後も地域を題材にした探究活動を行い、地域に貢献したいと考えています。篠山鳳鳴デカンショバンドは、丹波篠山の伝統民謡であるデカンショ節を若い世代に残していくために活動しています。今年度は、様々なイベントが中止となり初めての演奏でしたが、心を一つにして演奏することができました。ぜひ一度ご覧ください。

